



受賞 業務改善表彰

Nov. 13, 2017

授賞記念 2017.11.13 於 熊本大学事務局大会議室

本学では、管理運営面における業務の効率化及び合理化に関して、顕著な功績等の事業を表彰し、改善の成果を学内に公表することにより、効率的な運営を一層推進することを目的として、業務改善表彰が実施されています。

書類審査で5件に絞られ、2次審査（プレゼン発表）の結果、工学部技術部関係者から3件（グランプリ1件、入賞2件）が表彰されました。また、他部局の1件が準グランプリ、1件が入賞しました。

グランプリ

受賞者：齋藤 希（生命資源研究・支援センター長推薦）

テーマ：「全学放射線取扱者登録関係事務手続フローの全面改訂による事務の効率化と省力化」

概要：この成果は、業務における課題の発見に努めて、解決策の提案とその実行によって、全学の放射線を取り扱う教員や学生等の利便性を高めて教育研究及び診療の円滑な推進並びに各種事務手続きの効率化・省力化に大きく貢献したことが高く評価されたものである。



入賞

受賞者：須恵 耕二，松田 樹也，有吉 剛治，大嶋 康敬，倉田 大，寺村 浩徳，山口 倫，榎園 祐希（工学部長推薦）

テーマ：「黒髪事業場における電気安全教育の体制構築と実践」

概要：この成果は、工学部内で頻発した感電事故を受けて、自発的な活動として教職員及び学生に対して電気安全意識の普及活動を行い、これを黒髪地区部局へ展開したことが評価されたものである。



入賞

受賞者：稲尾 大介（工学部長推薦）

テーマ：「学内遺跡跡地案内アプリケーションの開発」

概要：この成果は、自己研鑽として埋蔵文化財調査センターと連携して、スマートフォンを活用した教材を開発した。この取り組みによって、本学広報や建物案内等への利用の拡大が期待できる点が評価されたものである。

